



みんなでつくるばんどう未来ビジョン 各種政策に取り組んでいます

こども政策 教育・保育環境

市では「みんなでつくる やすらぎと生きがい 賑わいのある都市(まち) 坂東」の実現に向けた政策を進めています。今月号からその取り組みをお知らせします。

将来を担う子どもたちに関する政策として、健やかに育ち、学ぶ場である小中学校などの教育環境や、保護者が安心して預けることができる保育環境の充実を進めています。今月号では、その取り組みの一部をご紹介します。

●主な取り組み

小中学校へのエアコン整備

平成30年度に市内小中学校全教室にエアコン整備を完了しました。近年の危険な猛暑といわれる中で、学校施設は子どもたちが安心して過ごせる生活の場としても重要です。快適な室温の中で、学習効果も高まったようです。

また、5月に常総市坂手町で発生した火災の時には、教室の窓を閉め切って、エアコンを使用することにより、外気の流入防止に役立ちました。



放課後児童クラブの充実

放課後児童クラブの待機児童対策として、児童クラブ指導員の確保や施設整備を進めています。

特に今年度は、**岩井第一小学校地区、生子菅小学校地区の放課後児童クラブ施設の建設**を進めています。



低年齢児保育の充実

低年齢児の保育ニーズに対応するため、今年度から、**事業所内保育所「七星」での地域型保育(0歳～2歳児の受け入れ事業)**を開始しました。

ここでは、**病後児保育**も実施しています。

今後も、ニーズに合わせて安心して預けることができる保育サービスを推進します。

※病後児保育とは、病気などの回復期にある保育園児等を、体調に合わせた配慮のもとで保育するサービスです。



弓馬田小で9年ぶりの自校プール授業!!

たくさん泳げました(6年 小林真穂さん)

八坂公園や他の学校にバスで移動することがなくなり、長い時間、泳ぐことができました。泳ぎも昨年に比べ、上達したと思います。

自分の学校でプールができるようになってとてもうれしいです。



※昨年度は、生子菅小学校で自校プール授業を再開し、児童からお礼の言葉をいただきました。